

記者発表資料

令和6年8月23日

【遅延による影響について】

(担当) 交通局営業課 千葉、川戸

(内線) 750-2402

(直通) 712-8328

【走行支障の原因について】

(担当) 交通局富沢管理事務所 伊藤、吉田

(内線) 751-4270

(直通) 302-3216

地下鉄南北線の遅延について

本日8月23日(金)午前10時38分ごろ地下鉄南北線の富沢駅・長町南駅間において、試運転中の新型車両(泉中央駅行試運転列車(10時32分富沢駅発))に非常ブレーキがかかり停車した影響により、南北線の営業列車合計8本が停止し、最大24分間の遅延が発生しました。

お客さまにご迷惑をおかけしましたことをおわび申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

1 発生日時 8月23日(金)午前10時38分ごろ

2 経過

10時38分ごろ 地下鉄南北線富沢駅・長町南駅間で10時32分富沢駅発の試運転列車が一時停止
10時40分ごろ 南北線全列車を停止
10時57分ごろ 運行を再開(当該車両は富沢車両基地に回送)
12時33分ごろ 通常ダイヤに復旧

3 原因

前日22日(木)に車両検査を行った際、車両を試験モードにして検査を実施した。その検査用の設定を戻し忘れたことにより、本線運行中に速度制御装置が異常を検知して、非常ブレーキが自動で作動したものの。

4 影響

(1) 停車車両 合計8本(泉中央駅行 4本、富沢駅行 4本)
(2) 遅延時間 最大24分間
(3) 影響人数 約2,000人